

## 令和5年度公的研究費に関する管理・監査状況報告書

### 1. 科学研究費補助金・学術研究助成基金助成金

#### (1) 監査実施時期

- ・ 書類監査：令和5年4月11日～4月14日
- ・ 実地監査：令和5年6月12日～7月13日

#### (2) 監査実施概要

##### ・ 書類監査

個々の課題毎にファイルされている書類等を調査し、必要な証憑書類等に基づき審査されているか、また、それらの書類が適切に保管されているかを検した。特に新たに本学に転入してきた研究者及び科研費を初めて交付された研究者、人件費・謝金の支出及び支出に特徴のある研究者の書類については、特に精査した。

##### ・ 実地監査

令和4年度研究代表者として科研費の交付を受けた研究課題57件の10%以上にあたる7件（科学研究費補助金1件、学術研究助成基金助成金6件）について、関係法令及び内部規程に基づき適切に運営されているかを検するため、事前に関係書類を精査した上で、予算執行に特徴のある研究者及び令和4年度に転入してきた研究者並びに初めて科研費の交付を受けた研究者を対象として、実地で聞き取りを行った。

#### (3) 監査実施結果

厳正な経理処理が行われており、各研究者が適切に研究予算を使用していることを確認するとともに、購入物品の使用状況を確認した。この結果、預け金、目的外使用等の不正使用の兆候は認められなかった。

購入物品の現物確認において、研究室の移転等のため使用場所が登録された場所から変更している物品があったため、担当部署に通報するとともに、登録の変更を促した。

### 2. 全教員への研究コンプライアンスに関わる注意喚起

教授会（拡大）にて次の事項について紹介・実施する際、学長・研究担当副学長より研究コンプライアンスに関する注意喚起等を継続して行った。

- (1) 4月14日「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」の遵守の徹底について
- (2) 9月8日 令和5年8月25日に実施した「令和5(2023)年度第1回研究コンプライアンス推進委員会」の報告（研究インテグリティマネジメント体制整備について）
- (3) 11月10日 研究インテグリティの確保について
- (4) 3月1日 令和6年2月21日に実施した「令和5(2023)年度第2回研究コンプライアンス推進委員会」の報告